

## このスタイリッシュなボトル缶に――

### 店頭のスリムワインボトルが続々登場

スリムでスタイリッシュなアルミボトルのワインが、コンビニエンスストアやスーパーマーケットの店頭で販売されている。

このスリムワインボトルを開発したのは、総合容器メーカーの大和製罐。世界で初めてコーヒー缶を開発したメーカーとしても知られる。スリムワインボトルは、昨年7月に開発され、モンデ酒造株式会社の「プチモンテリア」に採用。今年2月にはキッコーマン食品株式会社の「マンズワイン ラ・ラ・ヴァン」にも採用され、さらに広がる勢いを見せている。

缶の容量は300<sup>ml</sup>。オールアルミ製のボトルで、ワインボトルを思わせる美しいフォルムだ。

### 新たなボトル缶製造技術を確立

大和製罐では2007年にボトル缶にワインを充填できる技術を開発し、翌年より一部製品にて販売実績を積んできた。さらに同社ではよりワインボトルの形状に近づけたスリムワインボトルを開発、昨年より販売を開始している。

スリムワインボトルは従来の缶と比べ首が長く胴が細いため、高い成形技術が求められる。同社では成形方法の改良を行う事でこの問題をクリアした。同時にアルミ厚をさらに薄くし、製造や輸送の負担を軽減すると共にリサイクルしやすい環境性も実現した。大和製罐の高い技術力の結晶だ。



## かくされた最新のテクノロジー

 大和製罐株式会社

東京都中央区日本橋2-1-10 柳屋ビル5階 <http://www.daiwa-can.co.jp/>

ワインらしさを印象づける、軽くてスリムなフォルム

原寸大

H 162mm  
W 59mm